

**ため池ハザードマップを手に入れるのに苦勞した市民がいる。市役所部署間の連携は取れているか**  
市長 / 取れていると考えている。



近藤 一 宇 議員

**防災行政について**

**議員** 南有馬白木野地区にある大池。そのため池ハザードマップによると決壊したら15分後には南有馬小、菜の花クリニック、30分後にはオアシスセンターが1メートルか



ため池（大池）ハザードマップ

ら3メートル未満浸水するとされている。その地域の人はハザードマップのことを知らない人が多かった。

**農林水産部長**

関係集落には自治会長を通じて配布している。下流の方まで

は作成のための意見も聞いてなく、配布はしてい

なかったと思う。前回

(平成26年)作った11カ所

に加えて、令和2年には

新たに18カ所作成する予

定。意見を踏まえて配布

するようにしたい。

**子ども支援について**

**議員**

学校給食費の減免制度について、県内で実施しているところはどこ

かで、どんな内容か。

**教育次長** 3市3町、松

浦市、対馬市、西海市、川棚町、小値賀町、佐々町で、二人目が減免されたりとさまざまである。

**議員**

子育て世代の教育費に対する負担感は大き

い。市長に減免制度の実

施を迫りたい。

**市長**

私が2期目をスタートするに当たり、給食

費の減免制度の創設を上

げている。学校給食費に

対する支援をどのように

位置づけていくか、持続

可能な制度とするのか、

今検討しているところである。

**社会保障について**

**議員**

国保税の、子どもにかかる均等割額を、独自に減免する自治体が少

なくとも26自治体ある。

(いろいろな考え方で実

施している。) 南島原市

でも考えたらどうか。

**市長**

(いろんな考え方を聞いて)そこまでまだ踏み込んで、ああしなまじうというところまでは言えない。



**自転車活用推進計画書作成の進捗状況は**  
市長 / 令和元年11月27日に策定済である。



中村 久 幸 議員

**自転車、歩行者専用道路について**

**議員**

自転車通学生徒の保護者の方々もこの専用

道路を心待ちにしておら

れると思いき、まず、自転

車通学をしている学校と

生徒数を伺いたい。

**市長**

市内中学校で自転車通学の許可がされている生徒の数、336名、

高校で97名と聞いている。

**議員**

現在、その子供たちが通学している自転車通学路の安全性についての考えは。

**建設部長**

今は、道路の路肩を通っているが、自

転車、歩行者専用道路を通学路として利用することで安全性はかなり向上していくと考えている。

**議員**

安全な専用道路から学校までや、帰りの自宅までの車道混在道路についての対応は。

**建設部長**

専用道路から連続する国道、県道、市道に自転車通行帯をそれぞれの道路管理者並びに警察署と協議して、安全な通行の確保に向けた計画を考えている。

**議員**

完成までの実施スケジュールは。

**建設部長**

令和5年度までに整備を行うことを目標としている。

**ロタウイルスワクチン接種について**

**議員**

公費助成開始からこれまでの利用者数と割合はどれぐらいか。

**福祉保健部長**

4月から10月末現在で167件、対象者は114人。公費助成前は50%程度が接種されていたが、助成後76%がされている。

**産後ケア事業について**

**議員**

事業の内容と、この取組によって受けられる産婦健康診査の利用者数を伺いたい。

**福祉保健部長**

出産後5ヶ月未満までの産婦や乳児に対して、安心して子育てができるよう、心身のケアや育児支援、授乳の相談等を地元の医師会産婦人科医院や長崎県助産師会と委託契約して実施している。産婦健康診査は、産後2カ月未満の産婦に対して地元の医師会産婦人科医院で本年4月から実施しており、10月まで延べの157人、実

人数で113人。費用は2回まで無料。

